

<h1>議事録</h1>		作成日	令和7年2月27日(木)
会議名	放送番組審議会		
開催日時	令和7年2月27日(木) 11:45～13:30	開催場所	佐久ケーブルテレビ 副調整室
参加者	放送番組審議会委員 佐久ケーブルテレビ 加藤委員・金野委員・大工原委員・佐藤委員 村瀬社長・佐藤常務・小泉部長 番組制作課:掛川昭江(書記)		
次第	1 開会 2 社長あいさつ 3 会議事項 (1) 佐久ケーブルテレビ番組審議会規定 変更について (2) 会長選任について (3) 番組審議 <視聴番組> ■SAKUいち 生放送 (4) その他 4 閉会		



内 容

1. 開会

委員 7 名中 4 名の出席。本審議会成立(放送番組審議会 規程第4条)の報告。

2. 村瀬社長挨拶

■加藤新聞店 祝100周年

■佐久ケーブルテレビ 20 周年記念イベントの報告

■前回番組審議会を受け

① 内山地域の気象情報について

→気象情報サービスが情報提供していない為、現時点では難しい→今後も引き続き考えていきたい

② 番組の宣伝について

現在、番組内でイベント放送の告知(金曜日)を行っている

→今後は、さくさくTV 何処に収録など情報発信し更に視聴率 UP を図っていきたい

■審議委員のみなさんには忌憚のない意見を頂戴したい

3. 会議事項

(1)佐久ケーブルテレビ番組審議会規定 変更について

■有線テレビジョン放送法が、放送法へ統合。それに合わせて文言変更。

<変更内容>

・委員の構成人数を7人以上から5人以上に変更(当社の規模・近隣局の状況等を踏まえ)

・人数規模より副会長は置かない→会長に何かあった場合、会長が指名する委員が職務を代理

■委員よりご意見なし

(2)会長選任について

番組審議会(会長・委員)の秋山賢一様、一身上の都合により退任(2月26日付)

■選任方法についてのご意見→事務局により選任

■会長 加藤委員→拍手をもって承認

■加藤会長挨拶

・任期2年、頑張りたい

・前会長 会長辞退の経緯(市議選)報告

・100周年有難うございます

(3)番組審議

<視聴番組>

■SAKUいち 生放送

(部長よりSAKUいち視聴前説明)

番組コンセプト

・佐久市の最新情報を提供

・ゲストの一生懸命な姿をお茶の間に提供する

・スタッフの発信力・技術力の向上

伝えていること ・佐久市の最新ニュース・超ローカルニュース・ゲストトーク・最新の天気

SAKUいちの内容、放送準備について

(社長より オシマキ 放送用語について)

(佐藤委員より 放送事故とは?)

(部長より 放送事故について説明)

■SAKUいち視聴後の意見・感想

内 容

【加藤会長】

・生放送の緊張感に感動

【大工原委員】

初めて実際に観た。これまで気楽に観ていた。番組の裏はこんなに大変だと知った。

1秒の難しさを感じた。笑顔の裏には緊張があるんだと実感。

実際の現場の難しさを感じた。

【佐藤委員】

番組を観ると、普段はゆったりとした時間が流れていると感じている。秒刻みでやりとりがあることがわからない。

ギャップがあって驚いた。面白そう。やりだしたらやめられない楽しさがあるのではないかと思った。

園児の素顔で取材してもらっているが、子どもたちは、自分たちがTVに映る事を楽しみにしている。

放送のある日は、お昼を早めに食べ、みんなで観ている。他園でも同じ。こんなに緻密に作られているのを知った。

【金野委員】

先日、東御でNHKラジオ生放送を観た。司会と歌手が途中、止まる場面も。歌手が間違えたら歌い直せば良い。

こちらが思っているよりも余裕があった。が、今日は余裕が無い。この様にやっている事を知った。

良い番組をやっている。アベニュー区 200世帯、どれだけの人が観てくれているのだろうか。私共の課題の方が多いのではないか。普段、番組の事、話題に出てこない。

どうやったら会員に情報提供できるのか、我々の課題。

【加藤会長】

多くの人に見てもらうことが大切。何が問題なのか、掘り下げていかねばならない。区の中でも見る人が少ない。

区長になったら必ずケーブルテレビを入れるよう、市長さんからも言ってもらいたい。区長の半分も観ていない。

課題。ケーブルテレビと一般市民を交えた普及の何かを、市民を交えて視聴しても良いかも。

ただ、お金がかかるといわれると勧められない。

【金野委員】

来年度、自治会長が40代の女性区長。10名の役員中、半数が女性。役員の若返り。

今回の番組を。役員の女性が観てくれると、より有効な見方考え方が出てくるのではないか、何かできないかと改めて思った。

【社長】

ニュースで女性役員の話題を取り上げては？

【大工原委員】

高齢者は暇でTVを観ている。若い人がなぜみないか？家事、育児、自分も見たい番組がある。加入していても観る時間がない。強制的に見るにはどうしたら良いのか。子どもやお年寄りが出れば観る。小中高をピックアップ、色々なクラブ活動や授業風景、職業高校は外向けの課題授業なども行っている。学校も宣伝になるので喜ぶのではないか。視聴者も増えるのではないか。

【佐藤委員】

子どもたちは自分が映ると凄く喜ぶ。小さい時に観た記憶、経験することは、大きくなっても記憶に残っている。時間が決まっているかもしれないが、もう少し長く観たい。おじいちゃんおばあちゃんにお伝えすると、家族皆で観に行くらしい。

内 容

【加藤会長】

以前、30分番組を制作してもらった。古銭の話。周りは、意外と観てくれている。何処の学校でやったのですか？という質問をうけた。うちの学校でもやって欲しいという話だった。

知らなかったら無くなってしまふものも、興味をもってくれば伝統になる。色々な楽しさを教えてあげたい。取材して欲しいというところに出ていく、良い機会になる。

【社長】

番組にしたい。上越ケーブル、多くの子ども顔を出す(ポリシー)。松本ケーブルもそう。うちも言っているが、なかなか手が回らない。徐々にやっていくので、ご協力をお願い致します。

【加藤会長】

それなりの人たちは、この町にはいっぱいいる。人と話すことも手段になるのでは、機会をつくっていただきたい。

【佐藤委員】

先程、授業風景とあったが、普通の生活をとってもらおうと面白いかなと思う。

(例)東中学。授業風景、発表形式、映像使用、昔とは違う発表方法。

【加藤会長】

お年寄りに意見をきくのも楽しいのではないか。その辺も改革を。

(3)その他

【加藤会長】

肩肘張ってくるのではなく、せっかく受けた役なので楽しくやるのも一つではないかと多少思うので、来る度に楽しい話をしてほしい。

4. 閉会

放送番組審議会委員の皆様には、熱心なご審議を頂きありがとうございました。本日の審議会の御意見を反映させ、より良い番組を作っていきたいと思えます。尚、次回の審議会は8月頃を予定。別途委員の皆さまにはご相談させて頂きますので宜しく願い致します。本日は有難うございました。